

令和2年第1回定例会（2月議会）  
所管事項審査関係資料  
【当日配付資料】

令和2年3月5日  
あきた未来創造部

【所管関係】

高等教育支援室 国際教養大学における新学生宿舎整備事業の  
進捗状況について

・・・ 1



# 国際教養大学における新学生宿舎整備事業の進捗状況について

高等教育支援室

## 1 経緯

国際教養大学では、施設整備に係る経費の抑制を図る観点から、老朽化が著しい学生宿舎（ユニバーシティヴィレッジ）の解体撤去を前提に、学生寮（こまち寮）の長寿命化改修工事の実施に合わせて新たな学生宿舎を整備することとしている。新学生宿舎の整備に当たっては、民間事業者の資金やノウハウを活用することができる「PFI方式」を採用しており、先般、総合評価落札方式により事業者を決定し、PFI事業契約に向けた基本協定を締結した。

### 【既存施設の概要等】

事 項	学生宿舎 (ユニバーシティヴィレッジ)	学生寮 (こまち寮)
建物構造	S(軽量鉄骨)造2階建(8棟)	RC造4階建(2棟)
収容定員	142人	276人
整備方針	PFIによる建替え(更新)	大規模修繕(長寿命化)
整備主体	大学	県(補助金)

※学生宿舎は、寮生活を終えた学生等が入居するアパート(福利厚生施設)

※学生寮は、1年次の学生に入居を義務づけている教育施設

## 2 新学生宿舎整備事業概要

### (1) 選定事業者

一般競争入札(総合評価落札方式)により、株式会社沢木組が代表を務める企業グループに決定(入札参加5グループ)

### (2) 落札金額 21億7,051万8千円(税込)

### (3) 建設地(別紙1参照)

キャンパス隣接地(3,755㎡)

### (4) 施設概要(別紙2参照)

①構造 鉄骨造3階建て(法定耐用年数34年)

②収容定員 252人+バリアフリー3室

※希望しながら入居できない学生や海外提携大学の増加による留学生の増に対応するため、収容定員を拡大

③「県内企業の活用等への配慮」に対する提案内容

- ・設計、工事監理、建設業務については、全て県内企業が実施
- ・什器・備品については、全て県内企業・商店から調達

④「県産木材の利用推進への配慮」に対する提案内容

- ・県産杉材使用
- ・内部造作材や化粧材・格子、サービスバルコニー、倉庫の棚、駐輪場等小規模付属建築物などに活用

### (5) 事業期間

①施設整備期間 事業契約締結日からR4年3月31日まで(2年間)

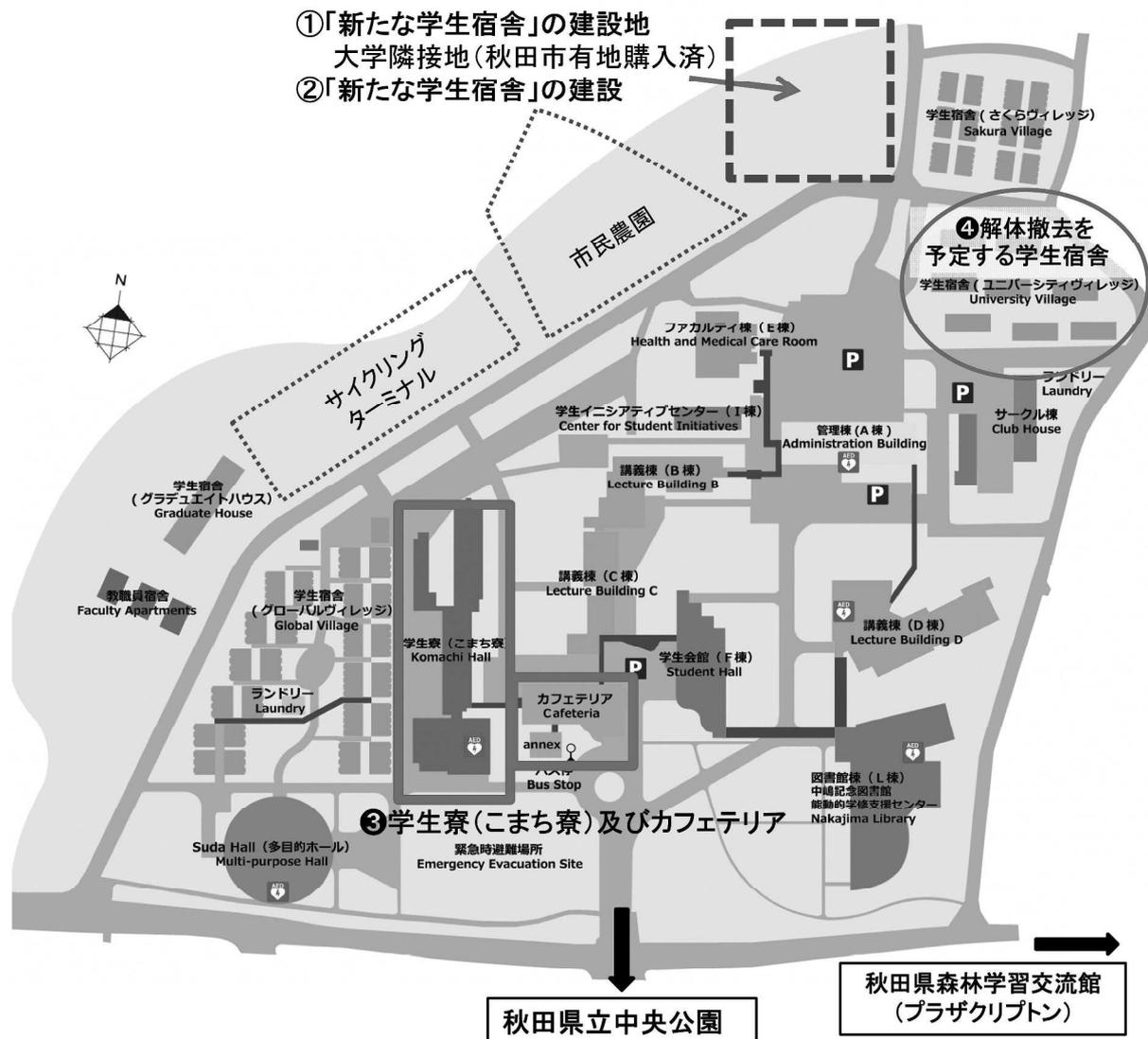
②維持管理・運営期間 R4年4月1日からR29年3月31日まで(25年間)

### 3 今後の予定

- R 2年3月 選定事業者が設立する特別目的会社と事業契約を締結  
設計・建設工事（～R4.3.31）
- R 4年4月 学生寮の代替施設として1年間運用（～R5.3.31）
- R 5年4月 新学生宿舎に2年次以降の学生等が入居
- 6月 学生宿舎（ユニバーシティヴィレッジ）解体撤去工事（～R5.12）

# 建設地

## ○建設地の位置



※白丸数字は大学対応  
黒丸数字は県（補助金）対応

## ○施工手順

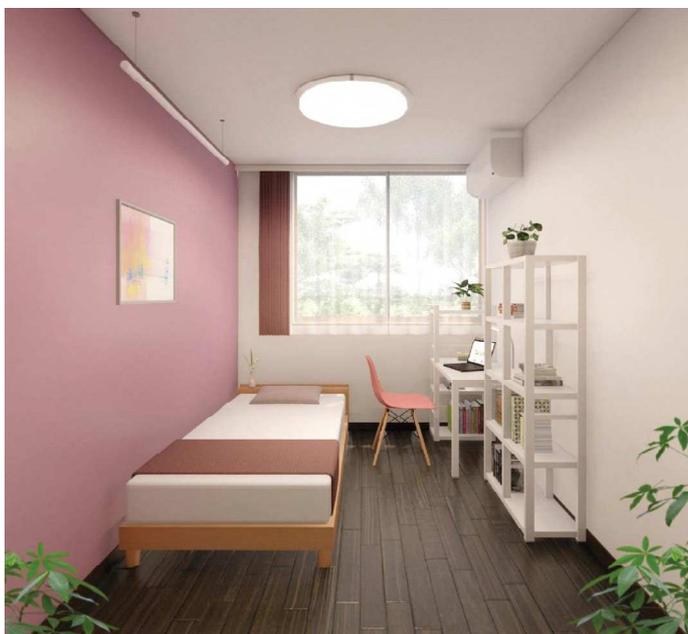
- ① 「新たな学生宿舎」の建設地を確保（令和元年9月秋田市有地購入）  
3,755 m<sup>2</sup>（雑種地）
- ② 「新たな学生宿舎」の建設  
PFI方式 収容定員252人＋バリアフリー3室 R2～3 設計・施工
- ③ 学生寮等の長寿命化改修等  
R2 実施設計、R3～4 施工  
施工期間中、「新たな学生宿舎」に新入生が入寮し、寮機能を確保
- ④ 旧学生宿舎（ユニバーシティヴィレッジ）の解体撤去  
R5 予定

# 新学生宿舎のイメージ（事業者提案）

○全体図



○居室



○OLDK



○多目的ルーム



## <施設概要>

構造種別	鉄骨造
階数	地上3階
建築面積	2,515.70 m <sup>2</sup>
延べ面積	5,968.51 m <sup>2</sup>
建物高さ	9.95m